

よいはな 4/18 ガーベラ記念日

4がっ18にちは、
よいはな
ガーベラ

4月は、新年度を迎え、新生活を始める人が増える時です。
また、春の訪れを祝うイースターイベントもあります。
旬のガーベラをお部屋に飾って、少しでも明るく、
元気な気持ちになってほしい、という想いを込めて
カラフルな色彩のガーベラをお奨めします。

ガーベラがおうちで過ごす
時間を明るくします！

店頭でガーベラをお奨めする
キャッチフレーズとしても、ぜひご活用ください。

春の訪れをガーベラで祝おう♪

ガーベラの中には、元気で、前向きになれる花言葉がいっぱい！

ぜひ『ガーベラの日』には、気分に合わせてガーベラを飾ってお楽しみください♪

赤

チャレンジ
限りなき挑戦

ガーベラ

希望、前向き
常に前進

オレンジ

冒険心
探究心
忍耐強さ

ピンク

思いやり
愛情

白

希望
期待

イエロー

優しさ
親しみやすい

4月18日は ガーベラ記念日!!

ガーベラ記念日 由来について



ガーベラの園芸種の主体となった種は、
1878年南アフリカのトランバル地方で発見されました。

日本に初めて輸入されたのは、
明治43年であり、その後多くの品種交配がおこなわれましたが、
わが国のガーベラ品種改良の原点は、今から50年余前にさかの
ぼります。

当時、九州農業試験場（現 独立法人農業技術研究機構
九州沖縄農業試験センター）研究員であった松川時晴氏が長年
の品種交配により、今までにない八重咲きの新しい花を昭和33年
（1958）4月に作出し、わが国で初めてガーベラの名称登録を
おこないました。

またガーベラの旬は4月であり出荷最盛となり
ます。そこでより多くの人にガーベラを親しんで
もらうために平成17年（2005）7月、
第2回全国ガーベラ生産者交流会にて
4月18日を良い花ガーベラ（418ガーベラ）
とよんで「ガーベラ記念日」に制定しました。

